

札幌市に約 5,200 坪の物流施設「MCUD 札幌」竣工 三菱商事都市開発×インベスコ、初の共同プロジェクト

三菱商事都市開発株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：田村 将仁、以下「三菱商事都市開発」）とインベスコ・グローバル・リアルエステート・アジアパシフィック・インク（所在地：東京都港区、日本における代表者：辻 泰幸、以下「インベスコ」）は、札幌市白石区米里にて共同で開発を進めておりました物流施設「MCUD 札幌」について、2023年10月31日に竣工したことをお知らせします。



「MCUD 札幌」

■ 立地特性

本施設は、札幌市内中心部から約 7km に位置する米里北地区工業団地内に所在しています。230 万人の人口を抱える札幌都市圏への配送拠点や、道央自動車道「札幌 IC」や札幌自動車道「雁来 IC」への近接性を活かした北海道内広域物流を支える保管拠点としての機能が期待できる立地です。

■ 施設機能

本施設は、14 台同時接車可能なトラックバースを 1 階に備えた約 5,200 坪の 3 階建て BOX 型物流施設です。テナント区画は 2 分割することができ、最小 2,600 坪から貸し出しが可能となっています。

倉庫部分は、床荷重 1.5t/m²、有効高さ 5.5m 以上を確保し、照明は全て LED 照明を備えています。また、荷物用 EV、垂直搬送機をそれぞれ 2 基ずつ、ドッグレベラーは 4 台実装しています。建物全てを凍結等に備えた寒冷地仕様とし、約 25m の屋内型トラックバースをシャッター内に設けることで、降雪を気にせず、屋内での荷下ろし作業が可能となっています。

三菱商事都市開発とインベスコは、本施設が今後、北海道における配送網整備及び不動産マーケット活性化に寄与することを願い、今後も継続して開発事業を行ってまいります。

■ 「MCUD 札幌」物件概要

所在地	北海道札幌市白石区米里 3 条 2 丁目 3-1
交通	JR「白石駅」より約 4 km 道央自動車道「札幌 IC」より約 1km / 札幌自動車道「雁来 IC」より約 2km
敷地面積	8,570.00 m ² (2,592.42 坪)
延床面積	17,079.15 m ² (5,166.44 坪)
建物用途	倉庫
構造規模	鉄骨造 地上 3 階建て
設計・施工	株式会社熊谷組

■ 本リリースに関するお問い合わせ先 ■

三菱商事都市開発株式会社 経営戦略部 広報担当 / mail : pr@mcud.co.jp

都市の可能性を開く。

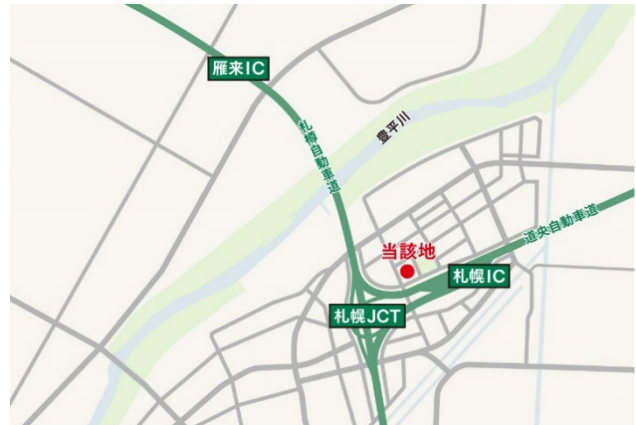
三菱商事都市開発



■ 周辺地図

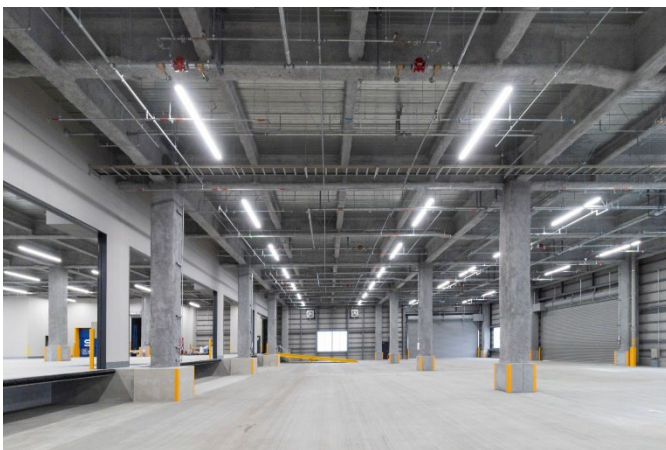


「MCUD 札幌」広域地図

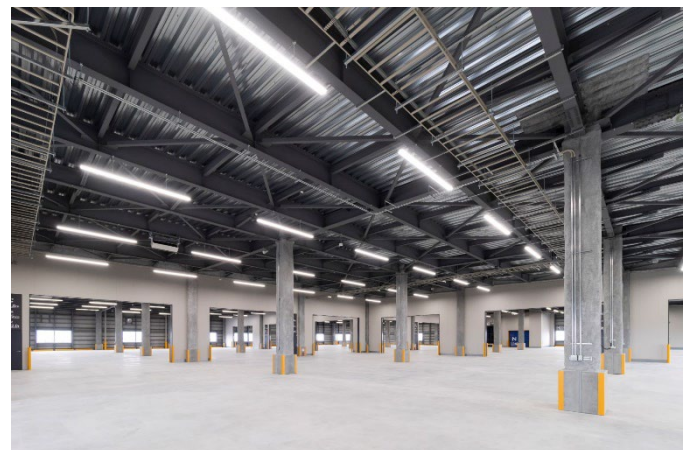


「MCUD 札幌」狭域地図

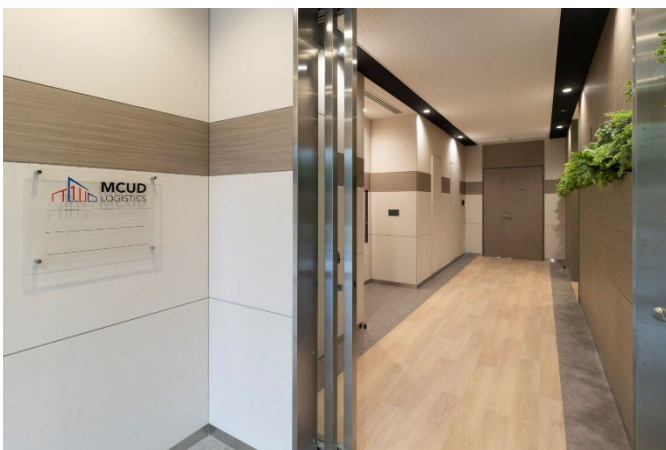
■ 物件画像



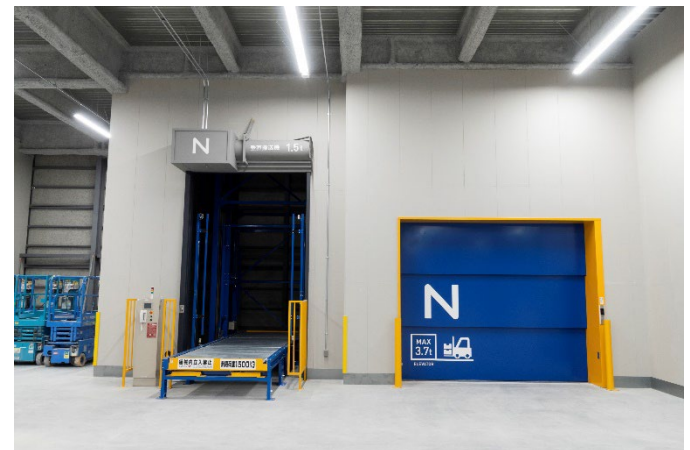
MCUD 札幌 トラックバース



MCUD 札幌 倉庫内



MCUD 札幌 エントランス



垂直搬送機/荷物用エレベーター

三菱商事都市開発株式会社 東京都千代田区有楽町 1-5-2 東宝日比谷プロムナードビル 7階
代表取締役社長 | 田村 将仁 <https://www.mcup.co.jp>

インベスコ・グローバル・リアルエステート・アジアパシフィック・インク
東京都港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー14F 日本における代表者 | 辻 泰幸

■ 本リリースに関するお問い合わせ先 ■

三菱商事都市開発株式会社 経営戦略部 広報担当 / mail : pr@mcud.co.jp